

(仮称) 大規模公園ビジョン

～神戸の未来に向けた大規模公園のあり方について～ (素案) について

1. 概要

現在、都市公園については、社会情勢の変化に対応するため、今ある都市公園ストックを最大限活用し、効果的にリノベーションしていくことで、その機能・魅力の再生に計画的に取り組むことが必要となっている。

身近な公園については、平成 30 年 2 月に「KOBE パークリノベーション」を策定し、神戸の未来を創造する身近な公園の再生実現に向け事業を推進している。

身近な公園に続き、神戸の緑の中核を成す大規模公園についても、目まぐるしい社会情勢の変化に対応するため、将来ビジョンの策定が必要と考えており、大規模公園のあり方について、平成 30 年度から公園緑地審議会計画・緑化部会にて議論を進めてきたところである。

2. 対象公園 18 公園

	区	公園名称	種別	計画決定面積(ha)	開園面積(ha)
1	灘	王子公園	総合	19.4	19.2
2	中央	布引公園	総合	70.3	34.4
3	中央	神戸震災復興記念公園	総合	5.6	5.5
4	中央	相楽園	風致	1.9	1.9
5	北	森林植物園	広域	131.3	96.4
6	北	神戸青少年公園	広域	104.4	89.9
7	北	しあわせの村	広域	164.3	127.1
8	北	キーナの森	総合	-	64.5
9	北	北神戸田園スポーツ公園	総合	33.9	34.9
10	北	再度公園	風致	-	51.5
11	須磨	須磨浦公園	総合	103.9	103.8
12	須磨	海浜公園	総合	29	14.0
13	須磨	須磨寺公園	総合	77.2	31.9
14	須磨	離宮公園	総合	112.4	82.6
15	須磨	奥須磨公園	総合	19.4	17.3
16	須磨	神戸総合運動公園	運動	56.1	58.8
17	垂水	垂水健康公園	総合	10.9	5.6
18	西	高塚公園	総合	17.5	17.4

3. 検討の経緯

平成 31 年 1 月より公園緑地審議会計画・緑化部会を 5 回開催して検討を実施 (非公開)

	開催日	検討内容
第 1 回	H31.1.17	背景・課題・現状分析・将来像
第 2 回	H31.3.12	背景・課題・現状分析・将来像
第 3 回	R1.7.9	現状分析・重視すべき視点・基本方針
第 4 回	R1.11.12	重視すべき視点・基本方針・モデルプラン
第 5 回	R2.3.31	大規模公園のあり方について (とりまとめ)